



■活動日：2016 年 11 月 26 日（土） 10：00～15：00

■参加者：チーム神於山 正会員 7 名

■活動内容

- ・今回は、午前中フクロウの観察用カメラの画角と動作確認を行い、昼は(NPO)神於山保全くらの田口事務局長から芋煮会に招待頂き、おいしい芋煮を饗頂きました。
- ・午後は、竹林の整備計画づくりと、記念樹ゾーンの草刈りに取り組みました。
- ・前回(11/12)にヒノキに設置した巣箱のカメラは、画角も動作も問題が無かったので、周囲の枝を払って終わりましたが、その前(10/22)に設置した巣箱は、動作は問題ないものの上下とも画角がずれており、特に下に付けたカメラは 90 度回転していたことから、一旦巣箱を木から降ろして画角を調整し、再度設置しました。
- ・竹林は、予想通り間伐が必要な状態ですが、通行止めになっている遊歩道が、土が流れているうえに草が生え、かなりひどい状態になっていることに加え、以前設置した竹のフェンスの九割が腐食し、ばらばらになっていることから、先ず竹林周辺の通路を整備することから始めることにしました。
- ・活動いただいた 7 人のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。
詳しくは以下の報告をご覧ください。

■フクロウ観察用カメラの画角と動作確認

前は高瀬さんでしたが、今回は金井さんが大活躍。

- ・前回（11/12）に ヒノキに架けた巣箱のカメラの画角と動作確認。 問題は有りませんでした。



カメラに問題は無かったので、コネクト部分をペットボトルに収めて固定。周囲の枝を払いました。

- ・前回どこに架けるか迷った末に、去年と同じヒノキ林に落ち着いた 2 台目の巣箱です。
- ・カメラの画角には問題は無かったのですが、周辺にカラスが止まるには絶好の枝が沢山あることが気になり、周囲の枝を切り払いました。果たしてこの配慮をフクロウは判ってくれるのでしょうか？

・10/22 に 架けたフクロウ観察用カメラの画角と動作確認

画角に問題があり、設置し直しました。



架けたままでは下のカメラの調整が難しいため、一旦降巣箱を降ろし、再設置しました。

- ・カメラの映像を確認した結果、上のカメラは、フクロウが触れても大丈夫なようにカメラの前に取りつけたガードが画角内の中央に入っていました。
- ・また下のカメラは、ほぼ 90 度回転した形になっていることが判りました。
- ・そこで、下のカメラの調整が木に架けたままでは難しいことから、一旦降ろし、調整後再架設しました。
- ・結果、入り口が植栽地方向を向き、しかもまっすぐ着けられました。
これで今年も営巣してくれれば、正に災い転じて福となす！ですが…。

- ・再設置に活躍頂いたメンバーの皆さん。 架けた巣箱をバックに、皆さんドヤ顔です。お疲れ様でした。

トレイル
カメラの木

去年架けた木



- ・今年は、去年まで巣箱を架けた木の右側の木に設置しました。
- ・また巣箱が植栽地の方向を向いているので、外部から観察するトレイルカメラは、左の前にある木に設置する予定です。

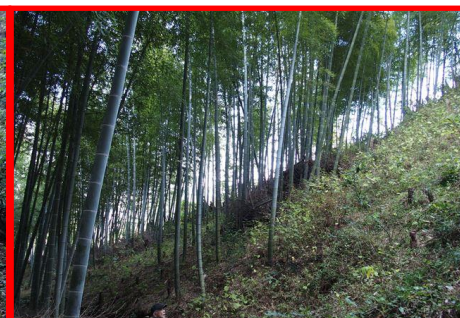


■竹林の状況確認 竹林の中は荒れていますが、夏に一度確認していただいたので、ほぼ通りでした。

- ・作業道から上の斜面 草刈りと、残った竹の除伐が目標です。



作業道



以前手前は皆伐しましたが、写真正面の遊歩道沿いは間伐程度に終わっています。

- ・作業道から上の急斜面は、元の自然植生に戻すことを目標に竹を皆伐しているエリアで、ほぼ1/2が元の姿に戻りつつありますが、まだ細い竹が芽を吹きますし、伐採できていないところもありますから油断は出来ません。

- ・作業道から下の斜面 全体に込み合っていますが、特に谷あいの間伐が必要です。



竹林ゾーン。

沢筋の状況。かなりこみ合っています。

- ・作業道から下の斜面は、竹林として残すエリアですが、しばらく間伐に入れていません。
- ・特に沢筋は、斜面が急なこともあり、手つかずに近い状態です。

- ・遊歩道の状況 土が流れ、通行止めになっていますが、竹柵を早急に修復する必要があります。



右が竹林。竹柵が朽ちて倒れています。

左が竹林。朽ちた竹柵の残骸が散らばっています。

■午後、記念儒ゾーンの草を刈った後の一枚

生憎曇り空ですが紅葉がきれいでした。



■神於山保全クラブの基地の状況

色々参考になります。



シイタケの栽培地とその囲いの竹柵。 差し入れのミカンのお礼に頂いたシイタケ



原木栽培のナメコ。



手作りカレンダー

- ・シイタケの栽培地は、綺麗に間伐された竹林内に有ります。
- ・榎木は 100 本近くあり、周囲は背丈を超える竹柵が巡らされていて、近づかないと判りません。
- ・ナメコは、竹柵の外側に数本立てられた榎木の地面に接した部分に出ていました。実験中のようです。
- ・ナメコの榎木には桜が使えますから、山桜の多いシャープの森向きです。
- ・次回、直径5～10cm の山桜を数本伐って来春迄寝かせることにします。

以上